

「みんなでつくる みんなが輝くまち あげお」の実現

市政報告レポート
令和7年8月発行
はたけやま穂後援会会長
浅山 一夫
〒362-0045
上尾市向山 2-45-19
tel 048-782-0264
fax 048-782-0274

上尾市長

はたけやま穂

後援会レポート 討議資料

皆様の温かいご支援のおかげで、畠山市政は2期目の最終年を迎えました。本格的な人口減少社会が到来する中、上尾市は子育て世代の転入超過数が全国上位を記録するなど、子育てしやすい街として評価をいただいています。

また、人生100年時代を見据え、楽しみながら健康づくりができるポイントアプリ「あげお健康ぶらす」は、登録者数が早くも1万人を突破し、初年度登録率が人口10万人以上の自治体で全国1位となりました。

畠山市長は、すべての市民がいいきと自分らしく暮らせる社会を目指します。持続可能なまちづくりに向け、畠山市長は全力で取り組んでまいります。

はたけやま穂後援会 会長 浅山 一夫



皆様との約束を着実に実行

公約として掲げた8つの分野の実現。

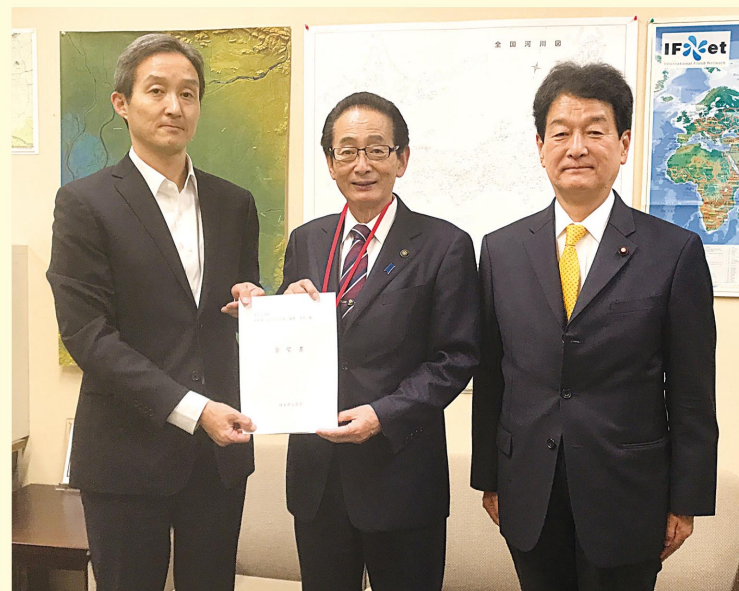
国・県との太いパイプでしっかり連携！近隣市町と手を取りさらなる発展へ



あげお健康ぶらすアピール



大野元裕知事とタッグを組んで全力投球



大島敦衆議院議員と荒川堤防整備について
国に要望書を提出

活動報告

実績1 新型コロナウイルス対策の推進

- ❖ 市内医療機関の協力のもと接種体制を確保。速やかな接種体制を構築
- ❖ 自宅療養者にパルスオキシメータや食料品などの物資の配送を早期に実現
- ❖ 上尾商工会議所と連携し事業者アンケートを実施、物価高騰に対応した支援や旅行消費喚起事業など事業者ニーズに即した支援を推進
- ❖ 市内16カ所に設置したデジタルサイネージなどでワクチンに関する最新情報を速やかに配信
- ❖ 若年層の接種を促進するため、勸奨はがきを作成し個別送付
- ❖ PCR検査等の自己負担金額の一部助成



子育て支援複合施設AGE COCO



保育所での英語体験

実績2 子育て世代が頑張れるまち

- ❖ 保育所等利用待機児童数ゼロ達成(速報値)
- ❖ こども医療費の助成(こども医療費を18歳まで無償化)
- ❖ おむつの定額利用サービスを全公立保育所に導入
- ❖ 全国初、英語の地域クラブ(イングリッシュサロン)、県内初、全保育所・認定こども園を対象とした英語体験や小学生対象のイングリッシュパーティーなど、「生きた英語」でコミュニケーションできる活動を展開
- ❖ 教育課程特例校の指定を受け、小学校1年生から英語教育を実現
- ❖ デジタル教材「触れる地球(S P H E R E II)」を活用した授業の実施
- ❖ 校内教育支援ルーム(S S R)を全小中学校に設置し、支援員を配置
- ❖ 学校現場の諸問題の早期解決に向けスクールロイヤーを設置
- ❖ 埼玉上尾メディックスによるバレーボール教室、部活動地域移行の推進
- ❖ 民間スイミングスクールを活用した水泳授業を実施
- ❖ 小中一貫教育の実現に向け「上尾市小中一貫教育基本方針」の策定
- ❖ 児童生徒に1人1台のICT端末の整備
- ❖ 3人目以降の児童生徒学校給食費を減免
- ❖ 夜間や休日にも対応可能なオンラインの子育て相談やカウンセリング窓口を開設
- ❖ 全国初、若者ケアラーを含む「上尾市子ども・若者ケアラー支援の推進に関する条例」を制定
- ❖ 子ども・子育て支援複合施設「AGE COCO(アゲココ)」を開設
- ❖ あげお版ネウボラで妊娠から出産、子育てまで切れ目のない支援を推進

実績3 いっまでも元気で活躍できるまち

- ❖ 「スポーツ健康都市」を宣言。
- ❖ こどもから高齢者まで誰もが気軽に楽しめる「あげおdeからだ元気フェスタ」を開催
- ❖ 市独自の健康ポイントアプリ「あげお健康+（ぶらす）」を導入、開始1年で登録者数1万人突破
- ❖ 高齢者優待カード事業「アップー元気カード」を開始
- ❖ シルバーeスポーツの普及促進
- ❖ 自転車用ヘルメットの購入補助を創設
- ❖ 福祉に関して困ったときの総合相談窓口「ふくしの窓口」を開設
- ❖ がん患者アピアランスケア用品購入費の助成



あげおdeからだ元気フェスタ



あげお健康ぶらす登録者数1万人突破

実績4 防災力のさらなる強化！

- ❖ 「上尾市防災ガイドブック」「上尾市水害ハザードマップ」を全戸配布
- ❖ 「We b版上尾市洪水ハザードマップ」に検索機能を設けるなど機能拡張
- ❖ 全ての小中学校の体育館にエアコンを設置
- ❖ 芝川都市下水路流域施設へ雨水流出抑制施設の整備推進
- ❖ 迅速な救急対応と災害対応力の強化のため「上尾市・伊奈町消防広域化」を実施
- ❖ より高度な人命救助能力を有する「高度救助隊」を発足
- ❖ 「災害時情報集約・リアルタイム映像共有システム」の導入
- ❖ 年間80名の防災士の資格取得促進に向けた養成講座を無料で開催
- ❖ 高齢者世帯、避難行動要支援者等に対し家具転倒防止器具等の設置費用を補助
- ❖ 荒川堤防整備について国に地元地域要望を提出
- ❖ 「上尾市国土強靱化地域計画」を策定
- ❖ 「上尾市無電柱化推進計画」を策定



上尾市・伊奈町消防広域化運用開始



高度救助隊の発足

実績5 市内産業の発展とにぎわい創出！

- ❖ 上尾中小企業サポートセンターを拠点とし、商工会議所と連携し中小企業の経営課題の解決に向けてワンストップでサポート
- ❖ 創業応援補助金やDX促進補助金などにより、起業家や事業者に対する細やかな支援を実施
- ❖ 物価高騰等に直面している農業者や中小・小規模事業者に対し支援金を支給
- ❖ 農産物自動販売機を本庁舎に設置、新たな販路を拡大し新規就農者を対象とした相談や「新規就農はじめてセミナー」を実施
- ❖ 農家の農作業負担の軽減と担い手を発掘するため「アグリサポーター」を育成、農家とのマッチングを支援
- ❖ 軽トラ・ファーマーズマーケットやあげお朝市など新たな販路を拡大
- ❖ あげお・トマトマップを作成し、市内13農家をPR
- ❖ あげおストリートピアノを駅自由通路に設置
- ❖ 上尾串ぎょうぎフェスを盛大に開催、マスコミにも取り上げられ新名物として浸透
- ❖ 市観光協会と連携しキラリ☆駅deほっと市、あげおイルミネーション、食べ飲み歩きイベント「AGEバル」など、上尾駅を中心に賑わいを創出
- ❖ 「あっぱARスタンプラリー（中心市街地回遊性強化事業）」を実施、回遊性向上と市内消費の促進
- ❖ 平方地区のにぎわい創出に向けて上尾市かわまちづくり社会実験「平方かわまちフェス」を開催
- ❖ 市内循環バス「ぐるっとくん」を増便
- ❖ 上尾丸山公園の大型遊具のリニューアルや新たなインクルーシブ遊具の設置、ヤギの飼育展示などを実施。アジサイの植栽により四季折々楽しめる公園に



上尾丸山公園大型遊具リニューアル



あげお産業祭

実績6 誰もが納得できる老朽化する公共施設の再整備！

- ❖ 新たなごみ広域処理施設の整備に向けて上尾伊奈資源循環組合を設立
- ❖ 上尾駅東西口に冷却ミストを整備
- ❖ 本庁舎や図書館、公民館など23施設にフリーWi-Fiを整備
- ❖ 西貝塚環境センターの基幹的設備改良工事、総合福祉センター大規模改造工事、戸崎公園北側未利用地の基本設計、「(仮)平方雨沼公園」の基本計画、上尾駅西口ロータリーの歩道整備など、着実に推進
- ❖ 幅広い対象者から意見聴取を行い「上尾市学校施設更新計画実施計画」の策定
- ❖ 給食施設の適正な環境を整えるため「上尾市学校給食施設基本計画」の策定
- ❖ 上尾市図書館本館更新方針の策定、丸広百貨店上尾店に仮本館を設置予定



上尾駅冷却ミスト整備



戸崎公園パークゴルフ場

実績7 子や孫の世代につなぐ持続可能な行財政運営！

- ❖ ふるさと納税の見直しを実施し寄付額が7億円を突破。4年間で約10倍に。
- ❖ クラウドファンディングやYouTubeパートナープログラムなどによる新たな歳入確保策の推進
- ❖ 企業版ふるさと納税の促進やネーミングライツ事業の推進による歳入確保
- ❖ 公共施設照明LED化の推進を継続
- ❖ CO2排出量削減に向け断熱改修の推進を継続
- ❖ 業務効率化に向けたDXの推進を継続
- ❖ キャッシュレス納付の対応事業者を拡大し利便性を向上
- ❖ 再生可能エネルギー設備の導入拡大などの重点施策を取り入れた上尾市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)の改定
- ❖ 上尾道路沿道に多数の企業進出。新たな産業用地の創出に向け、上尾道路沿道堤崎西部地区街づくり協議会、事業者、市の三者による基本協定を締結
- ❖ 省エネの取組をさらに推進するため奨励金を助成、事業者向け省エネ設備導入補助金を創設
- ❖ 市内循環バス「ぐるっとくん」にEVバス6台導入
- ❖ マイナンバーカードを使用して証明書を自動交付する「証明書交付用マルチコピー機」を市役所本庁舎・各出張所に設置
- ❖ 上尾市LINE公式アカウントをリニューアルし、より使いやすく便利に。
- ❖ 外国人市民が地域に溶け込み安心して生活できるよう、外国人市民向け生活オリエンテーション動画を作成
- ❖ 待ち時間表示やスマホへの呼び出しが可能な窓口発券システムを本庁舎1階に導入予定



上尾丸山公園ヤギの飼育展示



上尾道路沿道利用促進

実績8 公正な政治・公平な行政の推進

- ❖ 適正保管や業務効率化に向けマイナンバーカード交付管理・予約システムを導入
- ❖ 全職員対象のコンプライアンス研修、各所属における事例研究を年4回実施しさらなるコンプライアンスの徹底
- ❖ 公文書の適正管理、市民の利用を前提とした歴史公文書の利用を促進するため、庁内に委員会を設置、市民コメントを実施し「公文書管理条例」を制定
- ❖ 令和2年度に採用した法曹有資格者を活用した法務相談を継続的に実施
- ❖ 不当要求の疑いがあるものはコンプライアンス推進委員会へ報告
- ❖ 法令等を遵守し、適正な業務の執行を組織的に徹底するため「内部統制制度」を本格実施

はたけやま稔 プロフィール

昭和24年 9月	岩手県陸前高田市に生まれる	平成 7年 12月	上尾市議会議員選挙初当選(3期)
昭和 48年 3月	千葉工業大学金属工学科卒業	平成 19年 4月	埼玉県議会議員選挙初当選(3期)
昭和 48年 4月	日立アロイ株式会社入社	平成 29年 12月	上尾市長選挙初当選(2期目)

趣味は大学時代から始めた空手(五段)。好きな言葉は「天無私(てんにわたくしなし)」